科目名	31．社会福祉論				
履修年次	2年次	科目区分	専門基礎分野	単位数 (時間)	2単位 （30時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ □ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 ☑ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	社会福祉の政策・運営・援助の実際を理解することができる				
到達目標	人の生活に関心を持ちながら人の生活を支える社会保障制度について説明することができる				
評価方法	筆記試験（100点）				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門基礎分野　社会保障・社会福祉　健康支援と社会保障制度③　医学書院				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	人々の暮らしを支えるための社会福祉の政策・運営・援助実践を学びます。 少子高齢化が進む中、人間の健康にかかわる事項に社会のさまざまな立場からかかわることを看護師は求められています。人間が生まれて、寿命をまっとうするまで、私たちの暮らしに関わる社会福祉について学び、社会構造の変化について考えいきましょう。また、医療現場で必要な障害福祉の基礎知識を基本に「人間相互の理解」や「障害」について学び、看護師として障害福祉の理解を深めて欲しいと考えています。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	社会保障制度と社会福祉①	社会保障制度	講義
2	社会保障制度と社会福祉②	社会福祉の法制度 社会福祉サービスの内容とサービス提供のしくみ	講義
3	社会保障制度と社会福祉③	現代社会の変化 社会保障・社会福祉の動向 海外における社会保障・社会福祉	講義
4	医療保障	医療保障制度の沿革 医療保障制度の構造と体系	講義
5	介護保障①	介護保険制度創設の背景と介護保険の歴史	講義
6	介護保障②	介護保険制度の概要	講義

7	所得保障	所得保障制度のしくみ 年金保険制度 社会手当 労働保険制度	講義
8	公的扶助	貧困・低所得問題と公的扶助制度 生活保護制度のしくみ	講義
9	社会福祉の分野とサービス	高齢者福祉 児童家庭福祉	講義
10	障害者福祉①	障害者の定義と実態 障害者福祉の理念	講義
11	障害者福祉②	重症心身障害児者	講義
12	障害者福祉③	障害者福祉制度の変遷 新たな法体系の整備	講義
13	障害者福祉④	障害者福祉の関連施策	講義
14	社会福祉実践と医療・看護	社会福祉援助とは 社会福祉実践と医療・看護との連携	講義
15	社会福祉の歴史	諸外国の社会福祉の歴史 日本の社会福祉の歴史	講義